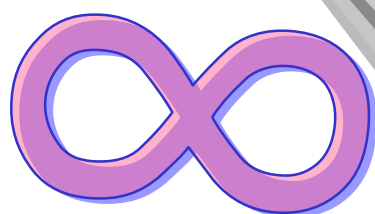


第6地区未来基本計画

まちづくり
無限大



継 続

～世代は続くよいつまでも～



2010年3月

第6地区まちづくり委員会

～ 目 次 ～

1 第6地区ってどんなところ？	2
(1) 第6地区の全体像(地図)	2
(2) 現状・課題	5
地域内の世帯数・人口	
高齢化等の状況(参考)	
概要	
(3) 地域の歴史(二河の上井手・下井手)	6
2 みんなの10年後を考えてみよう(将来のビジョン)	7
(1) 将来像(スローガン)	7
(2) 振興方針・計画体系	8
(3) 実施計画	9
(4) 重点事業	11
3 策定までの軌跡	16
4 地域内の各種団体	18
5 終わりに	19

1 第6地区ってどんなところ？

(1) 第6地区の全体像（地図）



第6地区内の施設

区分	施設名	所在地
学校	1 呉市立片山中学校	東片山町13 - 5
	2 呉市立荘山田小学校	東中央3丁目1 - 23
幼稚園	3 至心幼稚園	郷町4 - 25
	4 地球っ子くらぶ善隣館	西中央5丁目13 - 3
施設	5 社会福祉法人かしの木	上二河町5 - 12
	6 かしの木片山	東片山町12 - 19
	7 更生保護法人呉清明園	上二河町6 - 16
集会所	8 内神自治会館	内神町16 - 6
	9 西内神町自治会館	内神町6
	10 郷町自治会館	西辰川1丁目
公園	11 内神公園・児童公園	内神町
	12 郷町公園	中央7丁目
	13 二河公園	二河町1-8
	14 中央児童公園(体育館前)	中央4-1-1
消防署	15 呉市消防局西消防署 呉市消防団	中央3丁目1 - 34
裁判所	16 広島地方裁判所呉簡易裁判所 広島家庭裁判所呉支部	西中央4丁目1 - 46
	17 呉市体育館	中央4-1-1
スポーツ施設	18 二河プール	二河町
	19 二河野球場	二河町
	20 呉市スポーツ会館	二河町1-8
	21 二河陸上競技場	
	22 市営テニスコート	
	23 呉市菅弓道場・アーチェリー場	
	24 呉市二河屋内練習場・バレーボール場	



(2) 現状・課題

地区内の世帯数・人口

第6地区内の世帯数・人口(平成21年9月末時点)

町名 (住居表示)	世帯数	人口 (総数)	内訳		自治会								連絡区									
			男	女	郷町	内神町	西内神町	上内神町	西片山町	北迫町	江原町	上二河町	今西通第2区	東片山町	西通管理組合	JCIITY今	央	ンシオン西中	ワイオンズマ	ジェイシティ	央	Jシティ呉中
上二河町	103	157	90	67																		
二河町	3	7	3	4																		
江原町	179	374	180	194																		
内神町	429	865	396	469																		
上内神町	146	314	147	167																		
郷町	123	274	128	146																		
西片山町	166	339	142	197																		
東片山町	184	404	183	221																		
【注1】 中央3丁目	617	1,326	588	738																		
【注2】 中央5丁目	428	890	413	477																		
【注2】 中央7丁目	132	279	138	141																		
【注1】 西中央3丁目	578	1,296	589	707																		
【注1】 西中央4丁目	387	694	322	372																		
【注2】 西中央5丁目	213	433	193	240																		
合計 [注1]は集計から除外	2,106	4,336	2,013	2,323																		

住民基本台帳登録人口から該当する町名の数値を集計する。

[注1]大部分が中央地区に含まれる。

[注2]一部が中央地区に含まれる。

高齢化等の状況(参考)

第6地区を含む中央地域(本庁管内)の人口及び高齢化の推移

	中央地域人口	うち65歳以上	高齢者比率 ÷ × 100
平成11年9月	61,035	14,921	24.45%
平成16年9月	57,758	15,601	27.01%
平成21年9月	55,201	16,723	30.29%

概要

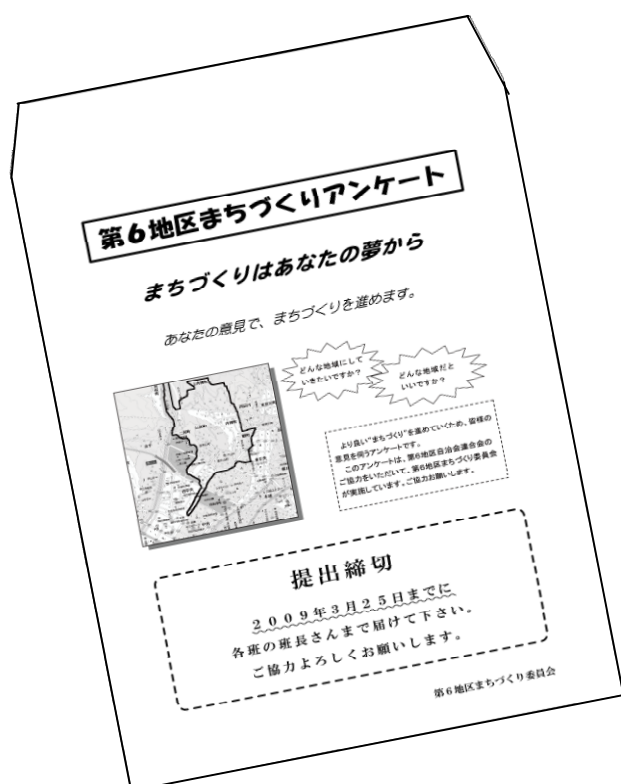
第6地区は、郷町、内神町、西内神町、上内神町、江原町、片山町、上二河町、北迫町、今西通第2地区の9自治会で連合会を組織し、連絡区として東片山町やいくつかのマンションがあり、約4,300人が暮らしています。

地形的には、川あり山あり平坦地ありで、自然環境に恵まれた地域や公共施設や商店が近くにある利便性の高い地域があります。同じ第6地区内でも、地域によって生活環境が随分違います。

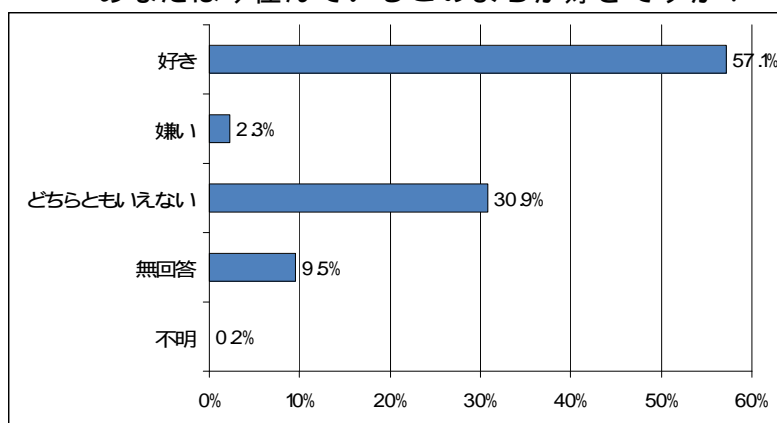
平成21年3月に実施した住民アンケートによると、この地区の好きなところは、『静かで景色・空気などの自然環境が良い、駅・商店街・役所などがほどよい距離にあって便利、人情豊で親切な人が多い』。また、『道路が狭く、坂道や急傾斜地が多いので出かけるのが大変なところ』が嫌いな理由でした。でも、全般的に『ずっと住んでいたい地区』『ずっと住み続けて欲しい町』『好き』との回答です。

第6地区は、住民の5人に1人が60代、居住年数30年以上の人が42%となり、古い世帯が多いのも特徴です。なお、現在、旧呉市内で一番高齢化率の高い地域となっています。

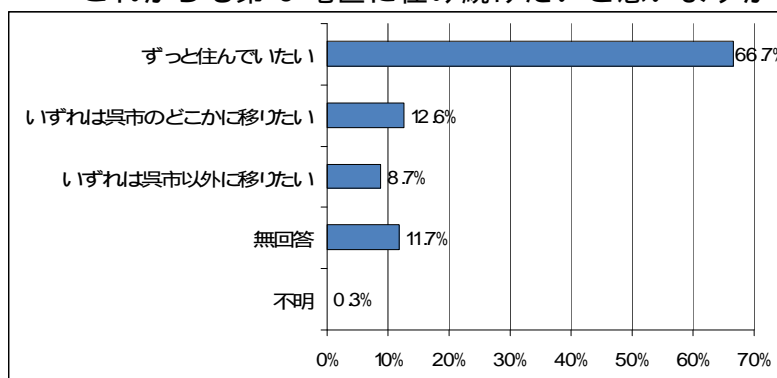
高齢者の多い地域ですが、今後の活動においては、経験は少ないが行動力ある若者と、経験豊かな高い年齢層の者が一緒になって、いかに第6地区の活動を創り上げていくかが「まちづくり」の課題です。



あなたは今住んでいるこのまちが好きですか？



これからも第6地区に住み続けたいと思いますか？



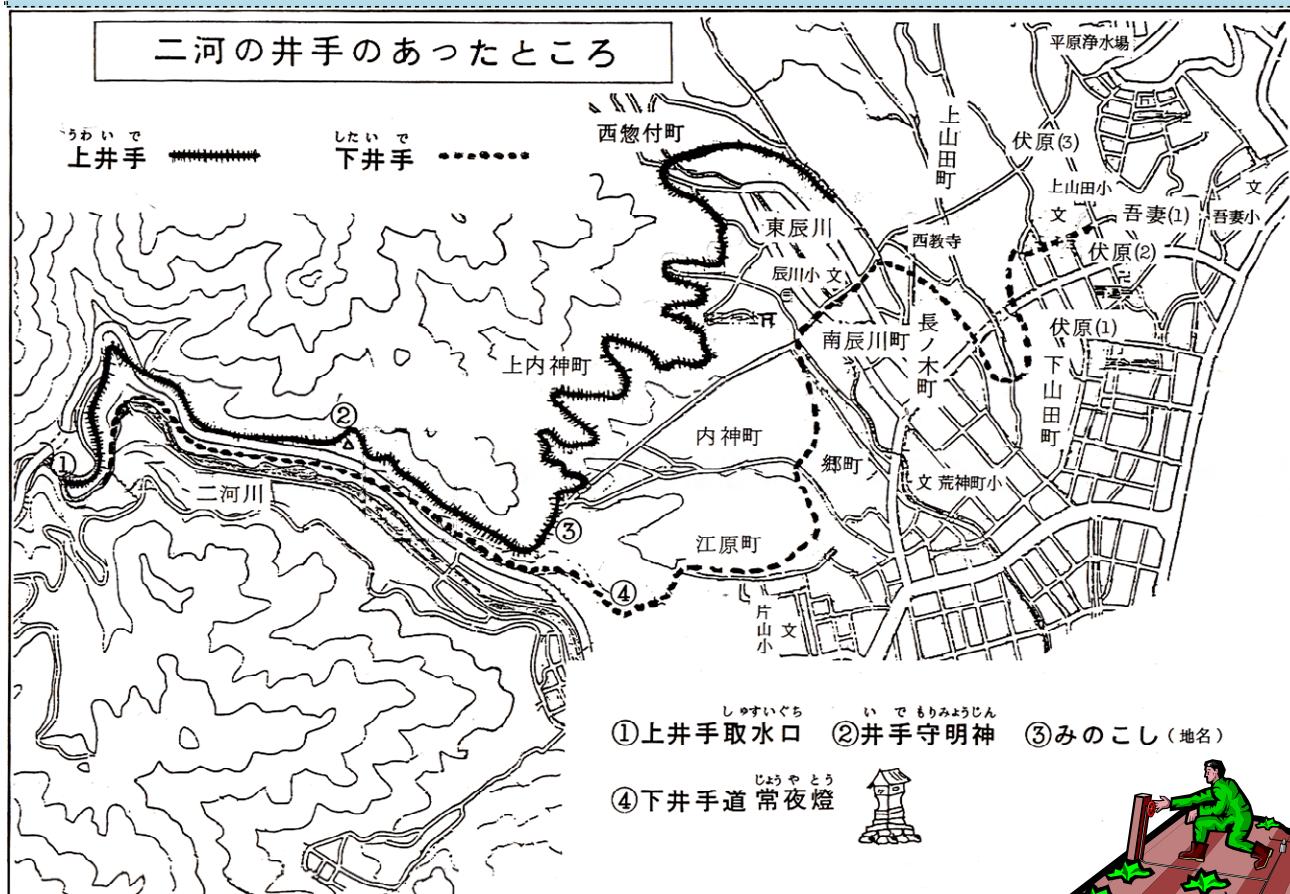
(3) 地域の歴史

二河の上井手・下井手の開発に尽くした人たち

今から約300年前 荘村、山田村といったころの村の暮らしは水不足のために米を作ることができずトウモロコシなどの作物を主に作っていました。それは後ろに急な灰が峰があり水害をたびたび起こすような急な斜面を走る小さな小川（辰川・内神川・両城川等）が多くあったためでした。

これを救う道は二河川の水を灌漑用水に替える以外には方法がありませんでした。延宝年中（1673～1680）のある夏またまた大干ばつに見舞われ地に生えている緑色のものはすべて取って食べるという大変な有様でした。こうした干ばつに悩みつづけることには耐えられず敢然と立ち上がり二河川からの灌漑用の井手を築こうと熊崎新左衛門という人が現れました。

彼は毎日、下中町のあたりに小舟を浮かべ現在の二河プールの上の樹の門に点々とする「たいまつ」の明かりを見て水流がよいように傾斜を測るなどの苦難の準備を進めやっと享保9年（1724）6月に下井手（約5.5km）を完成しました。続いて太刀掛平十郎が願主になり九右衛門という人と共に上井手（約4.2km）を掘り上げ享保16年（1731）に完成しました。上井手の古い地図は太刀掛家に現存しその難工事をつぶさに物語っています。この井手のあとが二河プールの上あたりに残っています。元文六年（1739）5月に大干ばつとなり田植えができず天を仰いで苦しんでいる呉浦の村々の中で上下の井手のおかげで荘山田村の耕地だけは無事に田植えを終わったということです。（参考文献：呉市立小学校社会科年間指導計画準拠「くれの社会科学習」）



2 みんなの10年後を考えてみよう(将来のビジョン)

(1) 将来像(スローガン)

まちづくり 無限大



継 踏

～世代は続くよいつまでも～



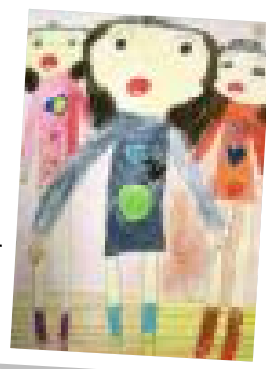
私たちは、子どもたちに「住み続けたい・住んで良かった＝ええまち」という名のバトンを渡したい!との想いで、この計画をつくりました。「こんなまちにできたら良いね」と、10年先、20年先の第6地区を見据えた内容です。

地域の中の^{きずな}絆を強め、みんなが目の前の「ちょっと気になる」を解決すれば、きっと素敵なマチになる - そんな無限の可能性に期待を込めて「(無限大)」をキーワードにしました。

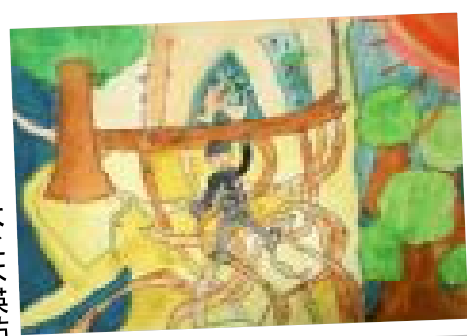
さらに、のループは人や環境の循環をイメージしています。世代を超えて、次世代につながる。地域の自然を大切に、人も自然もやさしいマチに。そんな想いが詰まった合い言葉です。



光山智尋



西舞里愛



大之木瑛祐

(2) 振興方針・計画体系

将来像
(スローガン)

まちづくり∞(無限大)
～ 世代は続くよ いつまでも ～

次の6つの振興方針・活動方針に取り組みます。
この進め方として、子どもの参画と情報ネットワークの構築を基本とします。

(振興方針)

(活動方針)

<p>パワーを呉るマチ^{くれ} ～ 面白いことしようや～</p> <p>活気・活力あふれる</p>	<p>各種イベントを開催し、世代間交流を図ります。 また、子どもたちを対象に文化体験活動にも取り組み、活気・活力あるまちづくりを目指します。</p>
<p>向こう三軒両隣 助けて呉るマチ^{くれ} ～ もやいの心で大丈夫じゃけん～</p> <p>地域の助け合い (お年寄りを大切に)</p>	<p>「お互い様」の再生 「困っています」と手をあげられるような地域風土をつくり、地域の助け合いを広めます。 独居家庭、高齢者を地域で支えます。 子どもたちの自立できる環境を整えます。</p>
<p>みんなで気をつけようや ～ 心に安らぎを呉るマチ～</p> <p>安心・安全</p>	<p>安心安全なマチを目指し、防犯・防災のための活動や環境整備に取り組みます。</p>
<p>いつまでも健康でいてお呉^{くれ} ～ みんな元気でおろうや～</p> <p>健康づくり</p>	<p>いきいきと過ごせるように、地域みんなで健康づくりに取り組みます。</p>
<p>お宝いっぱいここ掘れワンワン ～ Uターン, Iターン, Yターンしてお呉 ～</p> <p>文化・歴史を大切にする</p>	<p>先代が築いた貴重な文化や歴史を大切に、次世代に引き継ぎます。</p>
<p>自然と話そうや^{くれ} ～ 太陽の恵みを呉るマチ～</p> <p>自然</p>	<p>自然の大切さを地域で共有する取組を行います。 地域で環境保全区域を指定し、環境保全活動や自然体験活動を行います。</p>

(3) 実施計画

1. パワーを呉るマチ

～面白いことしようや～

各種イベントの開催

子どもからお年寄りまでが、楽しみながら交流できるよう、さまざまなイベントを行います。(夏祭りなど)

地域団体の活動支援

地域内の各団体の活動を財政的に、また参加が広がるように呼びかけるなどの人的支援や広報支援活動を行います。(成人式、敬老会、かしの木祭りなど)



川畑あやね

2. 向こう三軒両隣 助けて呉るマチ

～もやいの心で大丈夫じゃけん～

- ・「お互い様」の再生・・・「困ってます」と手を上げられるような地域風土をつくり、地域の助け合いを広めます。
- ・独居家庭、高齢者を地域で支えます。
- ・子どもたちが自立できる環境を整えます。

ふれあい活動

地域のみんながコミュニケーションをとり易くするために、子育てサロン、いきいきサロン、あいさつ運動、絵手紙教室などを行います。

地域内のネットワークづくり

地域内の各種団体や住民同士の情報共有化に努め、ネットワークづくりを行います。(片山コミュニティひろば日より、マップ作成など)



柴村小春

3. みんなで気をつけようや

～心に安らぎを呉るマチ～

各自治会の取り組みを連携し、第6地区全体で安心安全なマチを目指し、防犯・防災のための活動や環境整備を行います。

防犯活動

登下校の見守りなど

防災活動

防災訓練など

交通安全運動

登下校の見守り、安全パトロールなど

青少年補導員連絡協議会活動

登下校の見守り、繁華街パトロールなど

環境美化

ピカピカなマチを目指した、河川や公園など地域内の清掃活動



小田佳奈

4. いつまでも健康でいてお呉

～みんな元気でよろうや～

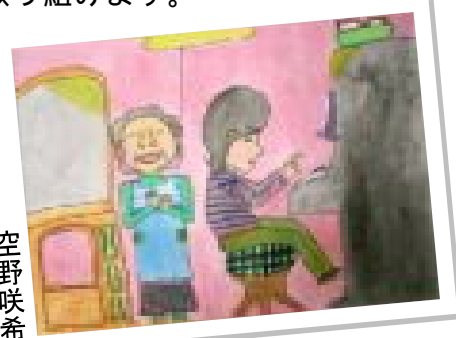
いきいきと過ごせるように、地域みんなで健康づくりに取り組みます。

健康づくりのための活動やイベントの企画・実施

ラジオ体操、健康くれ体操、グラウンド・ゴルフ、ウォーキング

健康づくりのための意識啓発事業

健康講演会など



空野咲希

5. お宝いっぱいここ掘れワンワン

～Uターン、Iターン、Yターンしてお呉～

先代が築いた貴重な文化や歴史を大切に、次世代に引き継ぎます。

～気づいて、築いて、引き継ぐ～

井手を始めとした史跡の保存と継承

ジャンボカルタ大会

旧片山小学校で行われていた行事を地域で引き継ぎます。



斉藤大暉

6. 自然と話そうや

～太陽の恵みを呉るマチ～

- ・自然の大切さを地域で共有する取り組みを行います。
- ・地域で環境保全区域を指定し、環境保全活動や自然体験活動を行います。

【仮称】荘山田村公園

環境保全区域を指定し、どんぐりを始めとした環境保全活動や自然体験活動を行います。

段々畑の有効活用

農業体験講座を開催するなどして、段々畑（耕作放棄地）活用の取組を行います。

地域の自然を保護するとともに周辺環境整備を行う。

花いっぱい運動

花壇づくり、並木づくり



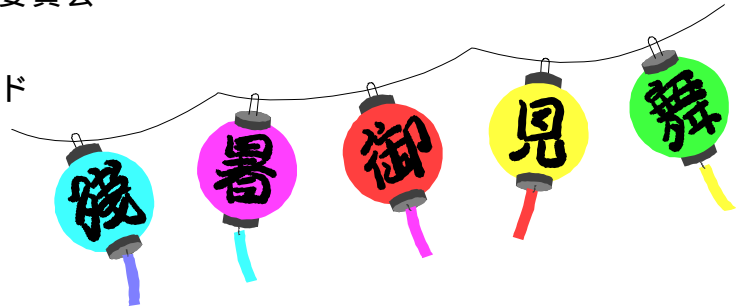
蓼原直

(4) 重点事業

1. パワーを呉るマチ ～面白いことしようや～

夏祭り (継続・拡充)

事業内容	地域の夏祭りを開催し，コミュニティの醸成を図る。
実施主体	第6地区まちづくり委員会
対象	地域住民・呉市民
実施場所	二河多目的グラウンド
実施時期	8月頃
協力団体	地域内の各種団体



2. 向こう三軒両隣 助けて呉るマチ ～もやいの心で大丈夫じゃけん～

子育てサロン (新規)

事業内容	地区内の幼稚園と連携して実態調査を行い、地域の子育てサークルに対し，活動場所を提供するなどの支援を行う。
実施主体	第6地区まちづくり委員会
対象	地域内の子育て(未就園児)世帯・サークル
実施場所	片山中学校事務局，各自治会館
実施時期	通年 (H22年度から取組開始)
協力団体	民生委員・児童委員



2. 向こう三軒両隣 助けて呉るマチ ～もやいの心で大丈夫じゃけん～

いきいきサロン (継続)

事業内容	各单位自治会が実施するいきいきサロンを継続・拡充する。
実施主体	第6地区社会福祉協議会 (郷町自治会，江原町自治会)
対象	第6地区内の住民 (60歳以上)
実施場所	郷町自治会館，内神自治会館
実施時期	通年
協力団体	よもぎの会、サンフラワーえはら



2. 向こう三軒両隣 助けて呉るマチ ～もやいの心で大丈夫じゃけん～

広報紙 (片山コミュニティだより)(継続)

事業内容	第6地区内の各種情報を地域内に提供するため、広報紙「片山コミュニティだより」を発行する。(例)自治会や各種団体のイベント・活動情報
実施主体	第6地区まちづくり委員会(広報部会)
対象	第6地区内の住民
実施場所	片山中学校事務局ほか
実施時期	毎月発行
協力団体	地域内の各種団体



2. 向こう三軒両隣 助けて呉るマチ ～もやいの心で大丈夫じゃけん～

マップづくりを楽しむ (新規)

事業内容	地域内外の人が、第6地区をより知るためのマップ作りを通して、地区内みんなが参加し、さらにまちづくりを楽しめるものにする。 掲載内容例：おいしいお店・ハザード地域・病医院
実施主体	第6地区まちづくり委員会(広報部会)
対象	地域住民・呉市民
実施場所	片山中学校事務局ほか
実施時期	通年
協力団体	地域内の各種団体



3. みんなで気をつけようや～心に安らぎを呉るマチ～

クリーン作戦 (継続)

事業内容	片山中学校の拠点を中心とした周辺までの清掃
実施主体	第6地区まちづくり委員会・第6地区社会福祉協議会
対象	地域住民・呉市民
実施場所	片山中学校区
実施時期	12月
協力団体	地域内の各種団体



3. みんなで気をつけようや～心に安らぎを呉るマチ～

防災訓練（継続）

事業内容	地域住民でまちを守れるよう、老若男女で防災訓練に取り組む
実施主体	第6地区まちづくり委員会
対象	地域住民
実施場所	片山中学校グラウンド 荘山田小学校グラウンド
実施時期	年2回程度
協力団体	幼稚園・小学校・中学校 西消防署・中央消防分団



河野日和

4. いつまでも健康でいてお呉～みんな元気でおうや～

健康づくり事業（継続・拡充）

事業内容	各種健康づくり事業を実施する。健康づくり教室，健康講演会，ウォーキングなど
実施主体	第6地区運推協
対象	第6地区内の住民
実施場所	片山中学校ほか
実施時期	通年
協力団体	呉市保健所，まちづくり委員会など



向井楽生

4. いつまでも健康でいてお呉～みんな元気でおうや～

夏休みラジオ体操（拡充）

事業内容	子どもだけでなく、大人も一緒に早朝ラジオ体操に取り組むことにより、地域住民の健康増進と世代間交流を図る。
実施主体	第6地区内の各自治会
対象	地域内の子どもから大人まで
実施場所	各地区公園、片山中学校グラウンドなど
実施時期	毎年7月末～8月いっぱい（期間延長も検討）
協力団体	子ども会・老人クラブ



宮下萌

5. お宝いっぱいここ掘れワンワン～Uターン、Iターン、Yターンしてお呉～

井手の史跡保存と継承（新規）

事業内容	井手の歴史と現状を冊子にまとめ、市民や子供たちに井手の歴史・史跡を継承する。また、現地の道路整備や看板設置を行う。
実施主体	第6地区まちづくり委員会(古川プロジェクト)・緑を守る会
対象	地域住民・呉市民
実施場所	荘山田村の里山
実施時期	通年
協力団体	かしの木・荘山田小学校 片山中学校



5. お宝いっぱいここ掘れワンワン～Uターン、Iターン、Yターンしてお呉～

ジャンボカルタ大会（新規）

事業内容	子どもたちにビッグサイズのカルタを作成してもらい、学校とタイアップしてカルタ大会を開催し、世代間交流や伝統文化の継承を図る。
実施主体	第6地区まちづくり委員会
対象	地域内の子どもから大人まで
実施場所	荘山田小学校
実施時期	年1回（H22年度から取組開始）
協力団体	荘山田小学校・PTA・至心幼稚園



6. 自然と話そうや～太陽の恵みを呉るマチ～

荘山田村自然公園（新規）

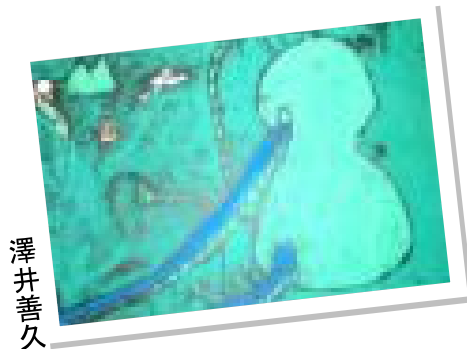
事業内容	市営墓地及びこの周辺地域の環境整備を行う。 桜の植樹を順次行い、また、全国的にも珍しいシリブカガシ（マテバシイ属）の保存や看板設置を行う。この自然公園を活用して、イベントを実施する。
実施主体	第6地区まちづくり委員会(古川プロジェクト)
対象	地域内の子どもから大人まで
実施場所	市営江原墓地一帯
実施時期	通年
協力団体	かしの木



6. 自然と話そうや～太陽の恵みを呉るマチ～

段々畑の有効活用（新規）

事業内容	上井手周辺の荒地を，段々畑の耕作地として整備し，耕作希望者に提供します。付近に自生するたけのこを活用し，たけのこ狩りを行う。
実施主体	第6地区まちづくり委員会・緑を守る会
対象	市民・地域住民
実施場所	上井手（市道西惣付3号線） 付近の耕作放棄地
実施時期	通年
協力団体	各自治会・かしの木



6. 自然と話そうや～太陽の恵みを呉るマチ～

花いっぱい運動（継続・拡充）

事業内容	花いっぱい運動を地区内全体で進めます。特に，スイセンを地区の花として上井手の段々畑など地域内に広げる。
実施主体	地区自治会連合会・まちづくり委員会・緑を守る会
対象	地域住民
実施場所	上井手・地域全体
実施時期	通年
協力団体	地区内の各種団体（協力団体を募る）



その他

活動拠点のあり方検討・整備（継続）

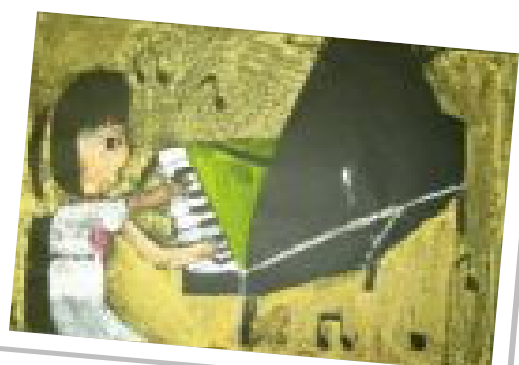
事業内容	第6地区の各種団体の活動拠点を，中学校や自治会館を中心に検討し，整備を行う。
実施主体	第6地区まちづくり委員会・第6地区自治会連合会
対象	第6地区まちづくり委員会
実施場所	片山中学校事務局ほか
実施時期	通年
協力団体	地域内の各種団体



3 策定までの軌跡(ワークショップの日程・内容・写真)

	策定部会ワーク		まち歩き																																			
	日程	内容	日程	内容																																		
第1回	10月19日	顔合わせ, 計画の必要性を確認	11月2日	上井手・下井手・上内神・市営墓地 (古川さんが案内)																																		
第2回	11月4日	計画の方向性について検討	12月2日	二河峡・井手の水源地・猫の道 (古川さん・渡辺会長が案内)																																		
第3回	11月24日	事業の洗い出し 表を記入して提出を求めた	12月15日	今西通第2区自治会 (鍋廣会長が案内)																																		
第4回	12月16日	事業確認・テーマ決定	1月20日	郷町 (熊本副会長が案内)																																		
第5回	12月24日	大項目及びテーマ説明文決定	第6地区まちづくり委員会 計画策定部会 名簿 <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>所属団体等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>熊本 州宏</td><td>郷町よもぎの会</td></tr> <tr><td>吉田 真弓</td><td>片山中学校PTA</td></tr> <tr><td>高橋 努</td><td>第6地区自治会連合会</td></tr> <tr><td>古川 成治</td><td>緑を愛する会・民児協委員</td></tr> <tr><td>豊島 智子</td><td>荘山田小学校PTA</td></tr> <tr><td>藤本 勝彦</td><td>第6地区社会福祉協議会</td></tr> <tr><td>中田 信恵</td><td>第6地区運推協</td></tr> <tr><td>向井 田鶴子</td><td>サンフラワーえはら会</td></tr> <tr><td>佐藤 光子</td><td>片山女性会</td></tr> <tr><td>大畑 マスミ</td><td>上二河町自治会</td></tr> <tr><td>屋敷 こずえ</td><td>第6地区民児協委員</td></tr> <tr><td>山本 和子</td><td>(特活)呉こどもNPOセンター-YYY</td></tr> <tr><td>堀谷 喜代志</td><td>呉市(昭和市场センター)</td></tr> <tr><td>赤瀬 正敬</td><td>呉市(土木課)</td></tr> <tr><td>土井 清道</td><td>呉市(地方卸売市場)</td></tr> <tr><td>三井 宏文</td><td>呉市(保険年金課)</td></tr> </tbody> </table> 16名		氏名	所属団体等	熊本 州宏	郷町よもぎの会	吉田 真弓	片山中学校PTA	高橋 努	第6地区自治会連合会	古川 成治	緑を愛する会・民児協委員	豊島 智子	荘山田小学校PTA	藤本 勝彦	第6地区社会福祉協議会	中田 信恵	第6地区運推協	向井 田鶴子	サンフラワーえはら会	佐藤 光子	片山女性会	大畑 マスミ	上二河町自治会	屋敷 こずえ	第6地区民児協委員	山本 和子	(特活)呉こどもNPOセンター-YYY	堀谷 喜代志	呉市(昭和市场センター)	赤瀬 正敬	呉市(土木課)	土井 清道	呉市(地方卸売市場)	三井 宏文	呉市(保険年金課)
氏名	所属団体等																																					
熊本 州宏	郷町よもぎの会																																					
吉田 真弓	片山中学校PTA																																					
高橋 努	第6地区自治会連合会																																					
古川 成治	緑を愛する会・民児協委員																																					
豊島 智子	荘山田小学校PTA																																					
藤本 勝彦	第6地区社会福祉協議会																																					
中田 信恵	第6地区運推協																																					
向井 田鶴子	サンフラワーえはら会																																					
佐藤 光子	片山女性会																																					
大畑 マスミ	上二河町自治会																																					
屋敷 こずえ	第6地区民児協委員																																					
山本 和子	(特活)呉こどもNPOセンター-YYY																																					
堀谷 喜代志	呉市(昭和市场センター)																																					
赤瀬 正敬	呉市(土木課)																																					
土井 清道	呉市(地方卸売市場)																																					
三井 宏文	呉市(保険年金課)																																					
第6回	1月13日	目次決定, 役割分担																																				
第7回	1月27日	構成確認・分担部分の内容確認																																				
第8回	2月2日	分担部分毎の打ち合わせ・相談会																																				
第9回	2月12日	構成確認・分担部分の内容確認																																				
第10回	2月17日	具体的な事業内容の検討																																				
第11回	2月22日	全体の構成及び内容確認																																				

この他、計画策定着手の前や中間時点では、まちづくり委員会へ適宜報告しています。



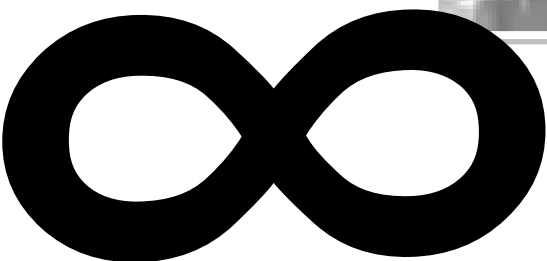
鳥越晴美



村尾一星

第1回まち歩き 11/2

「基本計画を策定するには、何からすればいい？」
まずは“まちを知る”ところからでは？
ということで、第6地区をみんなで歩いてみることにしました。



(無限大)

まちづくり
未来基本計画

第2回まち歩き 11/10

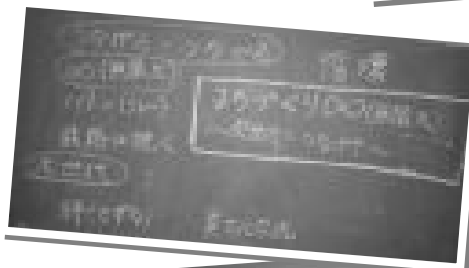
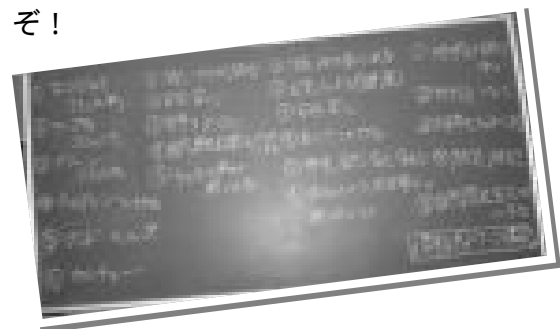
今回は、藤本会長の案内で北迫町、鍋廣会長の案内で今西2区の名所??をみんなで歩きました。

自治会の境界線ってなんか難しい。「こっちは、何々自治会、あっちは何々自治会」「なんで?」「どうして?」の連続でした。(^^)v



第4回 12/16

3月にとったアンケートを元にどんなまちづくりを目指すのか、みんなで決めました。
理想のまちにむかって!!がんばろぞ!



第3回 12/9

計画のスローガンを決めました。



4 第6地区まちづくり委員会組織と地域内の各種団体

第6地区まちづくり委員会は、地域内の公益的団体で組織されています。このまちづくり委員会は、地域内外の団体・個人と連携し、まちづくりを進めます。



5 終わりに

「第6地区まちづくり委員会」が発足して3年目、徐々にではありますが、「地域のコミュニティ（ひろば）」が広がってきたように思います。

振り返ると、平成20年3月末、辰川小・荒神町小との統廃合により83年の歴史ある片山小学校が廃校となったのを契機に、地域の子もたちの活動の場として、自治会連合会・社会福祉協議会等の情報発信や組織運営の拠点としての必要性を呉市に訴え、平成19年4月から10名のスタッフで旧片山小学校を拠点として、まちづくりの活動を開始しました。

その後、平成20年4月から平成22年3月末までの2年間、呉市と無償貸借契約を結び、「片山コミュニティひろば」に改称し、「呉子どもNPOセンターYY Y」と連携しながら、41名のスタッフがコミュニティ活動を精力的に展開してきました。結果として毎月3,000名以上の利用者があり、平成22年2月末で延べ70,043人の利用実績となりました。旧片山小学校の施設は平成22年3月末をもって完全になくなりますが「地域のコミュニティひろば」としての基盤を次世代へ引き継いでいくため、スタッフ一同、地域のみなさんとともに頑張っていきたいと思っております。今後の運営を円滑に行える新しい拠点として片山中学校の空き教室利用等を教育委員会や地域協働課と検討しております。

「第6地区まちづくり委員会」は、今後も第6地区のみなさんと一緒に、より開かれた地域コミュニティづくりに取り組んでいきます。更なるご支援、ご協力をお願いいたします。

呉市第6地区まちづくり委員会
会長 藤本 勝彦

第6地区まちづくり委員会は、藤本会長を中心として「まちづくり基本計画」を、各部会員が精力的に取り組み、そして惜しみない努力をされ、策定されました。このことに感謝とお礼を申し上げたいと思っております。

第6地区は、今まで多くの先輩方が地域の実態を生かした数多くの活動をしてこられました。それを、この機会に今一度全体を見直され、継続するもの、削除するものや付け加えるものを整理されたことは、今後、この計画を基本にすえることで、高齢化・少子化がますます進行する時代に合う「まちづくり」ができ上がると考えます。

これからも、皆さんの多大なご協力やご支援を得て、第6地区のまちづくりを進めて行きたいと思っております。地域の皆さんの一層のご協力をよろしくお願いいたします。

呉市第6地区自治会連合会
会長 高橋 努